

流山おおたかの森公共施設指定管理者選定に向けての 市場性調査結果報告書(第2回)

【はじめに】

つくばエクスプレス流山おおたかの森駅北口駅前市有地における「流山おおたかの森駅前市有地活用事業」で整備を予定している多目的ホールの市場性調査を実施しましたので概要を報告します。

調査結果につきましては、今後指定管理者選定の公募条件等に反映させていきます。

【市場性調査の記録】

- ・平成29年2月17日(金)・・・市場性調査の実施を市HPで公表しました。
- ・平成29年3月6日(月)・・・5事業者から協議申出書が提出されました。
- ・平成29年3月23日(木)、3月27日(月)・・・協議申出書を提出された5事業者に対しヒアリングを実施しました。
- ・平成29年5～8月・・・指定管理者の公募に関する詳細条件について追加ヒアリングを実施しました。

【市場性調査結果概要】

(1)運用規則について

年末年始休館、9～22時までの開館時間設定、午前・午後・夜間の3区分での運用等の提案がありました。

(2)利用料金について

利用料金、市外・営利利用の際の加算割合、可動席の利用有無で金額に差を設けない等の提案がありました。

(3)利用手続きについて

ホールの1年前からの予約受付等利用手続きについて提案がありました。

(4)年間収益見込みについて

利用料金・指定管理者自主事業の収益見込み、収益向上策について提案がありました。

(5)利用ジャンル、稼働状況・率について

可動席設置時(コンサート等)・平土間利用時(講演会、展示会、試験会場等)での利用ジャンル、稼働率の見込み、各事業者から独自のアイデアによる稼働率向上策について提案がありました。

(6) 人員体制について

ホールの運営人数や組織体制について提案がありました。

(7) 経費見込みについて

施設管理運営に伴う人件費・事業費・維持管理費について提案がありました。

(8) 自主事業の考え方について

市民に良質なコンサートを始めとする舞台芸術を提供する芸術・鑑賞事業を始め、ワークショップ・講座・アウトリーチを始めとする芸術・普及育成事業、市民とプロの協働事業・劇団や楽団の設立運営等を始めとする芸術・創造事業、交流促進事業、賑わい創出事業等について各事業者から独自のアイデアによる提案がありました。

(9) 指定管理料算定・公募条件設定への希望について

予測が難しい修繕費や光熱水費について概算払いの希望や早朝開館や閉館時の延長対応ができるよう条例での価格設定等の提案がありました。

(10) 希望する指定管理者決定時期について

平成31年4月開業を想定し、希望する指定管理者決定時期について提案がありました。

(11) その他独自アピールについて

各事業者から独自のアイデア・ノウハウによる運営、広報等に係る提案がありました。